

資料編



写真 1 大規模な土砂崩壊現場



《 策定事業委員会所属団体との懇談会における意見 》

中心市街地整備の目標

- ・末広町だけ、錦町だけという整備ではなく、一体的な整備を。
- ・釧路の再開発はミニ開発ばかりであると思う。中心市街地活性化のためには、大規模な再開発が必要だ。
- ・釧路が支庁所在地としての風格がある街になってほしい。
- ・中心市街地に人が集まり市民の誇りとなる顔を持つことが必要だ。
- ・観光都市と国際都市など街として複数の顔を持つことが必要だ。
- ・中心市街地活性化のためには、できることを一つ一つ進めることが大事。

中心市街地における市街地整備改善事業

(道路・駐車場の整備)

- ・パステルタウンに駐車してデパート等に買い物に行く親子連れが多いので、これらの商業施設に近いところに駐車場がほしい。
- ・高齢者にとっては1・2丁も離れている共同駐車場まで荷物を持って歩くのはつらい。
- ・河畔駐車場を二層にしてはどうか（それほど費用もかからないと思うが…）。
- ・錦町駐車場は、商店街から遠くて不便だ。公共駐車場を新設する構想はないのか。
- ・高齢者にとって1・2丁も離れている駐車場まで荷物を持って歩くのは大変なので商店街の近くに駐車場を。
- ・錦町駐車場は、有料であるのと立体駐車なので抵抗がある。
- ・M O Oの駐車場も駐車可能台数が減らされている。しかし、錦町駐車場はあまり利用されていないようだ。M O O付近に駐車場の新設を考えてほしい（駐車場はあるが、月極駐車場がかなりの割合を占めている。）。
- ・中心市街地の空き地を駐車場として活用すべき。
- ・土日に企業の駐車場を開放してほしい。
- ・市役所や福祉会館などの駐車場を休みの日に開放してほしい。また、市役所前庭の駐車場を夜間開放してほしい。
- ・釧路芸術館の横の空き地を駐車場として開放してほしい。
- ・観光客専用の有料駐車場があれば、観光客を取り込めるのではないだろうか（観光マップでも紹介して）。
- ・中心市街地の既存の駐車場を子供の遊べる空間とし、周辺に駐車スペースを確保してはどうか。または、栄町公園を駐車場にしてはどうか。
- ・車を止めてすぐに店に入れるよう無料の路上駐車帯がほしい。
- ・中心市街地に人を集めるためにも無料の駐車場を。
- ・丸ト北村さんの横にパーキングメーターの設置を検討してはどうか。
- ・北大通の真ん中に店舗スペースをつくり、併せて、片側にパーキングメーターを設置してはどうか。
- ・国道は幅員が広すぎて相互に行き来しにくい。一車線にパーキングメーターを設置してはどうか。
- ・観光バスも少しくらい止めておけるスペースを設ける必要がある。

- ・観光国際交流センター前のバス駐車場からM O Oまで雨にあたらないで行けるような施設がほしい。
- ・北大通が広すぎて道路の横断もゆっくりできない。
- ・店のすぐ近くに駐車場ができるのもいいが、駐車場から目的の店まである程度歩く事によりその途中での飲食やショッピングも期待できる（滋賀県長浜市の黒壁は、店舗を点在させ客が散策するようにしている）。
- ・市営駐車場の料金に消費税がかかり、10円などの半端な金額が出る。小銭を出すのが大変なので、何とかならないだろうか。
- ・サティは車も止めやすく行きやすいが、都心部は駐車場や道路が狭いため運転が大変で行きにくい。
- ・歩道の整備が悪く、狭いところや歩きにくいところがある。人がよく集まるところまでは子供でも安心して歩けるようしっかり整備してほしい。
- ・違法駐車が多い。北大通の左側は違法駐車だらけで使えない状況にある。
- ・駐車場の料金が安い。商店街で買い物等をすれば無料で利用できる駐車場がほしい。
- ・無料の公共駐車場がほしい。
- ・錦町駐車場やその周辺は、夜間人通りが少なく無用心だ。
- ・まなぼつと幣舞は、駐車場が少ないので利用しにくい。
- ・立体駐車場の使用には抵抗がある。

（市民利用施設の整備）

- ・駅前の大型店に社会教育や福祉などの拠点施設を設け、駅と空中廊下などでつなげてはどうか。
- ・今の駅には高校生などが車を待つスペースがない。健全に集まれる所を設置してほしい。
- ・学生が自由に勉強したり使える場所がほしい。
- ・中心市街地に人が集まるようにしてほしい。冬でも子供を連れて遊びに来ることができる施設をつくってほしい。
- ・水族館の早期建設を実現してほしい。
- ・空きビルを青少年が宿泊・交流できる施設やいろいろな団体が交流できる施設等として活用できないか。
- ・いつか市役所を建てなおすとき、北大通につくってはどうか。ビル方式ではなく横に広くつくり、上に人を住ませるようにしてほしい。
- ・人口増を図るため、中心市街地に官公庁ビルを建設し上層部を職員住宅に。
- ・港湾整備地区に子供を遊ばせる場所やスポーツができる場所をつくってほしい。
- ・中心市街地にある総合福祉センターなどの施設の補修を。
- ・中心市街地にある学校の空き教室を多目的利用できないか（旭会館が手狭なので旭小学校の空き教室にその機能を。旭小学校を社会福祉協議会（ボランティア）の拠点として活用を。高齢者と子供たちの交流の場としての利用を。社交ダンスの場としての活用も。）。
- ・釧路芸術館や市民文化会館等は正面玄関からの出入りはほとんどない。
- ・駅とつながった多目的ホールがほしい。
- ・学生が集まって勉強できるスペースがほしい。
- ・十六番倉庫（市民団体がアトリエとして整備する構想を持っている）までの交通手段を整備してほしい。
- ・都心部に文化ホールがほしい。
- ・北大通周辺に国際交流情報センター（交流サロンを備えた）をつくってほしい。
- ・水族館をつくってほしい。

(緑化推進・公園等の整備)

- ・ 中心市街地で散策できるところがほしい。
 - ・ ロマンチックな公園がほしい（栄町公園に浦幌森林公園にあるような鐘を設置してはどうか）。
 - ・ 栄町公園を分断する国道をアンダーパスにし、A面とB面を一体にしたイベント広場として整備できないか。または、立体橋でつなげてはどうか。
 - ・ 幸町公園をもっとコンセプトをもって整備すべき。
 - ・ 幣舞公園は暗くて夜は利用しにくい。また、幣舞橋の下を通るMOOとの連絡通路も狭くて暗いので改善を。
 - ・ 釧路川の両脇を緑地帯にしてほしい。
 - ・ 都心部は他都市や郊外に比べ、緑が少ない。花や緑をもっと歩道等に植えて欲しい。
 - ・ 国道沿いにもっと緑を増やしてほしい（安全上からか大きくなると切られてしまう）。
 - ・ 中心市街地に若者が集まれるような大規模な未利用地をつくってほしい。
 - ・ お年寄りや体の不自由な人が、買い物の後、休んだり交流できる空間がほしい。
 - ・ シビックコア地区をもっとゆったりと活用し、住宅街として整備すべきだ。
 - ・ 歩道に電柱や街灯があるので危険。もっと歩行者空間の確保を。
 - ・ 国の合同庁舎周辺を緑あふれる市民の憩いの場にしてほしい。
 - ・ 賑わいをつくるため、イベントが行える暖かい場所（屋根付）を商店街につくってはどうか。
 - ・ イベントをやっている一番の問題はスペースの問題。込み合うと車椅子の人が入れないので、イベント広場をつくってほしい。防災上の観点からも必要。
- ※港湾整備地区に子供を遊ばせる場所やスポーツができる場所をつくってほしい。
- ・ イベントの実施など駅北口広場の有効利用を検討してほしい。
 - ・ MOOに休むベンチが少ない。
 - ・ 家族連れで集まれる公園が少ない。
 - ・ 幸町公園をもっと緑化してほしい。

(魅力ある都市景観の形成)

- ・ 駅前に時計のようなもの（モニュメント等）があると心がなごむのではないか。
- ・ 北大通は市民の財産。なのに北大通に面した駐車場で周囲を鉄パイプで囲んでいるところがある。せめて花を植えたプランターを置く等の配慮が必要だ。せっかく投資したものをみんなで大切にしてほしい。
- ・ 幣舞橋の周辺には毛綱氏設計の建物等があり近代的なイメージがあるが、北大通の他のエリアには古い建物もある。統一した都市景観づくりも大切ではないか。
- ・ 電線地中化を進めてほしい。
- ・ 見苦しい看板等を撤去すべき。
- ・ 景観に配慮した街路整備を。

(バリアフリー化)

- ・ 歩道や店の中に椅子を置くとか、看板や表示を低く設置する等の高齢者へ配慮した街づくりが必要ではないか。
 - ・ バリアフリー化を進めるなど歩きやすい街づくりを。
 - ・ 駅のバリアフリー化を進めてほしい。
- ※お年寄りや体の不自由な人が、買い物の後、休んだり交流できる空間がほしい。
- ・ 車椅子を押していて感じることは、道路ががたがたしている、また段差が多いということである。余裕のある道路（歩道）づくりを。

- ・北大通にシルバーホテル（バリアフリーの）をつくってはどうか。
- ・駅地下道の昇降機の故障が多い。また、ほとんど利用されていない。利用方法を周知するか、もしくはエスカレーターを設置してほしい。
- ・車椅子の入れる店のマップを作してほしい。また、店頭で手話通訳ができる人がいる店や車椅子が入れる店等のマークを作って掲示してほしい。
- ・車椅子でも乗れる低床バスを導入してほしい。

（アミューズメント機能の充実）

- ・釧路には子供を連れて遊びにいくところがない。シネコン等（マイカル小樽にあるような）があればいいのだが。
- ・中心市街地にもっと子どもが楽しめたり、若者の五感を刺激するものがほしい。
- ・都心部に遊園地がほしい。

（交通基盤の整備）

- ・中心市街地活性化というよりも、駅を活用した活性化策を講じるべきだ。もっと立派な駅や周辺に列車やバスを待つ人・お年寄り・子供等が憩える公園、駅につながるショッピングセンターをつくってほしい（また、以前やっていたラルズ1階のウインドーの絵画展示もよかった。）。
- ・鉄道高架に伴う再開発事業により、未利用地も生きてくると思う。そのなかで、官公庁の建設を検討できないか。
- ・鉄道高架については、30年前から話がでているが商業者にビジョンが浸透していない。ビジョンが見えればやる気のある人もでてくると思う。行政の姿勢が見えないのでみんなが動けない。自分たちだけでは人の土地に勝手に絵を描くのも難しい。何とか行政がイニシアティブをとってほしい。
- ・駅の北側と南側の商店街が連動した取り組みを行うことで、鉄道高架事業も進むものと思う。
- ・郊外店は車で行きやすい。都心部にも容易に入れる道路づくりが必要。
- ・これほど大型トラック等が街中を縦横無尽に走るまちは珍しい。都心部に大型車両を入れない道路整備ができないか。
- ・河口橋の早期建設を実現してほしい。
- ・バスの運転手さんから中心市街地でバスを止めてトイレを借りることができるところがないので「道の駅」のようなものがあると良いと聞いた。
- ・中心市街地には一方通行が多いので、目的地や駐車場に行きにくい。一方通行の解消を。
- ・都心部無料循環バス「くるりん」を例えば一日500円で乗り放題にするなど有料にし、あわせて路線の見直しの検討を。
- ・駐車場を周辺に整備し、くるりんがそれらの駐車場までまわってはどうか。これは、環境にも配慮した取り組みとして必要だと思う。
- ・商業者としては、くるりんが常時北大通を往復している方がよい。北大通に行けば常にくるりんに乗れると思わせるのが大事だと思う。
- ・北大通の一般車両の通行を制限し、バスを優先的に通行させてはどうか。
- ・市内のバス路線は、細かく市内を網羅するのではなく、国道などに集中してだすべきではないか。
- ・最終バスの運行時間帯が早くて不便。もっと遅い時間帯まで運行してほしい。
- ・バス路線がわかりにくく、不便だ。
- ・バス運賃が高い。
- ・バスの運行本数が少ない。

- ・最終バスの運行時間帯が早すぎる。
 - ・タクシーが多すぎる。もっとバスの運行本数が多ければそんなにいらないのでは。
 - ・「くるりん」の運行時間のPRが少ない。
 - ・都心部へアクセスするための公共交通機関の整備を。
- ※ 車椅子でも乗れる低床バスを導入して欲しい。

中心市街地における商業等の振興及び都市型産業の整備

(空き店舗活用)

- ・北大通の空き店舗、特にヤスモトが気になる。空き店舗の活用を。
- ※ 中心市街地の人口減に歯止めをかけるため、空きビルに住むことを促進してはどうか。その際の助成制度を市は検討すべき。
- ・空きビルを青少年が宿泊・交流できる施設やいろいろな団体が交流できる施設等として活用できないか。
 - ・空き店舗を安い家賃で借り自由市場や手芸品教室(販売)として利用できないか。
- ※ 中心市街地にある学校の空き教室を多目的利用できないか(旭会館が手狭なので旭小学校の空き教室にその機能を。旭小学校を社会福祉協議会(ボランティア)の拠点として活用を。高齢者と子供たちの交流の場としての利用を。社交ダンスの場としての活用も。)
- ・ヤスモトビルのように長年に渡って空き状態になっているビルの所有者に対し、行政として罰則を科す等の対処はできないか。
 - ・空き店舗や既存の建物を利用して市民が楽しめる施設をつくってほしい。

(魅力ある商業集積の形成)

- ※ 中心市街地活性化というよりも、駅を活用した活性化策を講じるべきだ。もっと立派な駅や周辺に列車やバスを待つ人・お年寄り・子供等が憩える公園、駅につながるショッピングセンターをつくってほしい(また、以前やっていたラルズ1階のウインドーの絵画展示もよかった。)
- ・北大通にアーケードをつけ、車を排除するなど抜本的な発想の転換が必要ではないか。
 - ・冬が長い釧路では地下街が必要。設置の可能性の検討を。
 - ・雨よけがあってショッピングできる施設がほしい。建物の間を通路で結ぶなどの考え方も必要ではないか。
 - ・北大通の真ん中に店舗スペースをつくり若者が出店できるようにしてはどうか(出店には、市が何らかの応援を検討すべき)。また、将来的には、駅前から幣舞橋までアーケードをつければ商店街が形成される。
 - ・北大通は、駅周辺はきれいになったが、丸井より南側の活性化が足りないと思う。
 - ・金融機関等の業務系ビルは、一階部分を商業店舗にしてはどうか。
 - ・見て歩く場所がまとまっていない。もっと、遊べて、見ることができて、休める所を集積してほしい。
 - ・連鎖的に店があり、休憩もでき、公園もある魅力的な中心市街地をつくってほしい。
 - ・見て楽しく、情報の早い店が北大通に集積してほしい。
 - ・街のなかの専門店ではコミュニケーションを取れるし、顧客のコンサルタント的なこともしてもらえる。しかし、今の北大通は店が少なく、選択肢も少ない。これは、駐車場の問題ではない。駐車場をなくしてでも北大通に専門店を増やすことが大事だ。
 - ・昔は、北大通の角々に衣料品店があった。北大通の活性化には昔のような商店街の活性化(有

料駐車場を利用しても来たくなるような魅力をつけること)が一番大切だと思う。

- ・ウィンドーギャラリーを設置し子供の絵を飾ってはどうか(その絵を見に親も都心部にくるのではないか)。
- ・郊外的大型店のように、都心部の商店街でもそこへ行けば何でも揃うようになれば人が集まるのでないか。
- ・北大通をゆっくり歩いてショッピングなどができる雰囲気。

(個店の魅力強化)

- ・店に入りにくいという雰囲気がある。入りやすい雰囲気づくりを。
- ・商店街の接待の悪さに対する苦情が多い。釧路のイメージダウンにもつながるので社員教育等を徹底して気持ち良く対応してほしい。
- ・商店街は、自分の店の前の水撒きや歩道の清掃(水拭き)を。
- ・中心市街地の店の営業時間が短い。仕事が終わった後にいける店がないために郊外の店に行ってしまう。
- ・歓楽街では、土日・祝日休む店が多いが、街の賑わいを消さないためにも、頑張って営業すべきだ。
- ・北大通の商店街活性化のためには、営業時間の延長や休日営業などではなく、大型店にはない従業員等の質の向上が必要だ。
- ・あるスーパーでは従業員のことを考え日曜日を休みにし、地域にも受け入れられている。こういうコンセプトを大切にしてほしい。
- ・品揃えが少ないので選択の幅が少ない。
- ・和商市場など日曜定休日の店が多いのは如何なものか。
- ・各お店はウィンドーを外に向けてつくり、夜はライトアップしてはどうか。
- ・中心街に来たくなるような魅力ある店づくりを。

(商業の機能充実)

- ・各店が互いに客を紹介するような取り組みを。
 - ・商店街同士がもう少し協力してはどうか。また、市も合併を促進してはどうか。
 - ・北大通の商店街が一つになってほしい。
 - ・商店街の体力強化策の一つとして共栄大通商店街との合併について検討しているが、それぞれの思惑が一致せず困難を極めている。
 - ・歓楽街だけでなく、商店街と連携しなければ繁栄はない。
 - ・中心市街地にもっと個性的な店(美術関係等の)があってもいい。
 - ・ペット愛好家が多いのでペットをつれて立ち寄れる店があるとよい。また、ペットを使った活性化の方法もあるのでは。
 - ・夏場だけでも中心市街地に地元店による路上市場やフリーマーケットがあればいい。
 - ・地方にあるような産地直産品を売る店が、中心市街地にもほしい。また、主婦等の手作りの品を売る店があってもいい。
 - ・車が利用できない人のためにも宅配サービスを。
- ※空き店舗を安い家賃で借り自由市場や手芸品教室(販売)として利用できないか。
- ・歓楽街に、食べる・飲むだけでなく、ショッピングができる所がもっとほしい。
 - ・商店街主催のイベントが少ないので、順番を決めてイベントを実施してはどうか。
 - ・MOO等は、小規模のリニューアルでは活性化につながらないだろう。
 - ・城山地区には生鮮品などを買うことができる店が少ない(富士見生協まで行くことが多い)。

- ・そこに行けば何でも揃うような商業施設を。

(イベントの充実)

- ※賑わいをつくるため、イベントが行える暖かい場所（屋根付）を商店街につくってはどうか。
- ※イベントをやっている一番の問題はスペースの問題。込み合うと車椅子の人が入れないので、イベント広場をつくってはほしい。防災上の観点からも必要。
- ・以前は、栄町交番前で盆踊りをやり、祭りの露店も出店できたが、国道になったのでそれができなくなった。規制するだけではなく、もっと市民に目を向けてほしい。
- ・鶴ヶ岱公園が電源の使用の問題で使えないことがあった。だからイベントを実施しにくい。管理の改善を。
- ・イベントを増やすことで人が集まるのではないか。
- ・毎週日曜日に歩行者天国を行ない、その中で色々なイベントや市民参加（美化ボランティアなど）を企画してはどうか。
- ・岩手県千厩町では、第2・4土曜日に夜遅くまで商店街が店を開ける「夜市」をやっている。夜市では、その時だけの限定のお菓子もあり、お祭りをやっている気分になれる。釧路でもこのような試みをしてはどうか。
- ・北大通でもっとイベントができるようにしてほしい。そのためにも、北大通で土日ごとに歩行者天国を行ってはどうか。

(新しい産業の創出)

- ・店舗点在による弊害の解消と共に北大通を最新情報の発信地にするため、コンピューターによるバーチャル商店街（各店の端末から全ての店の在庫情報や最新情報等がわかるようなシステム）を形成してはどうか。
- ・滋賀県長浜市の黒壁や小樽市の北一硝子の例に習って、錦町一帯を世界中から海や水産に関するグッズを集め販売するゾーンにつくりかえてはどうか。この際、事業は新しい法人をつくって民間主導（責任の所在をはっきりさせ）で進める。また、投資を押さえ、商品の買い付けを女性に任せるなど。市は、後方支援として固定資産税軽減等の検討を（または、市は、古い建物や土地を買い上げ、法人に貸すことの検討も）。

(観光物産機能の充実)

- ※観光客専用の有料駐車場があれば、観光客を取り込めるのではないだろうか（観光マップでも紹介して）。
- ※観光バスも少しくらい止めておけるスペースを設ける必要がある。
- ・釧路のイメージはタンチョウや霧等だが、市内で外来者を連れていくところがない。また、道東の玄関口としてもっと都会的なところがあってもいい。
- ・商店街等をもっと観光客をターゲットにすべきだ。
- ・観光客等が情報を得やすいようにコンビニエンスストアに飲食店等の情報を掲載した冊子を配置してはどうか。
- ・市などが発行している観光パンフレットに飲食店の情報を掲載してほしい。掲載については、有料で募集すべきだ。
- ・釧路は魚が新鮮だし、種類も多い。もっとPRに力を入れてはどうか。
- ・他都市の人に釧路はまちのPRが下手だと言われた。市でも、もっとPRに力を入れてほしい。
- ・市内周遊コースを整理、PRし、中心市街地はその拠点になるべきだ。
- ・市民も利用し、観光客にも自慢できる観光スポットが必要である。

- ・それなりの規模の店でお土産品として釧路の菓子等を置いていない店がある。
- ・湿原展望台から釧路へ向かう坂から見る夜景は美しいが、木が視界をさえぎっている。木を切ることができないか。
- ・釧路には石川啄木の碑などがあるが、観光客だけでなく市民にもあまり知られていない。もっとPRが必要だ。
- ・釧路の気候を使わない手はないと思う。冷涼な気候を生かして合宿を誘致するなどいろいろな方法を考えて欲しい。
- ・中央埠頭にもっと旅客船の寄港を増やしてほしい。

（飲食サービス機能の充実）

※歓楽街では、土日・祝日休む店が多いが、街の賑わいを消さないためにも、頑張って営業すべきだ。

その他

（居住機能の充実）

※中心市街地の人口減に歯止めをかけるため、空きビルに住むことを促進してはどうか。その際の助成制度を市は検討すべき。

- ・中心市街地には公用地があるはずなのでそこを利用して住宅を建設してはどうか。
- ・人口増を図るため、中心市街地に高層住宅（集合住宅）の建設を。

※人口増を図るため、中心市街地に官公庁ビルを建設し上層部を職員住宅に。

- ・昔は北大通で商売をしている人が北大通に住んでいた。住む人がいないから街がさびしくなるのだと思う。何とか、店の上に住居（公営住宅など）をつくってはどうか。

（その他）

- ・市民の多くは中心市街地は変わらないというイメージをもっている。故に郊外が発展している。また、行政がいくら中心市街地活性化について色々な人達の声聞いても、中心市街地の人がその声を聞いていない。
- ・若松町方面から駅地下道を通して駅前へ出るための方向を示す看板を設置してほしい。
- ・北大通等の再開発に伴う地権者との交渉は、あきらめないで色々知恵を出して頑張りたい。
- ・中心市街地は、若手商業者がこうしたいという思いがあれば再生可能だと思う。
- ・若い人は、自分の店を持てたら頑張るので、その仕組みづくりを。
- ・寒い釧路では冬季間あまり外を歩けない。釧路の冬のファッションがあってもいい。
- ・空き店舗を活用して事業をする人には支援策はあるが、これよりも実際に中心市街地で頑張って商売をしている人に対する支援の方が先ではないか。
- ・商業者へお金をやるべきではない。お金は借りて返すもの。空き店舗補助制度に疑問。
- ・店によっては個性を出して努力している店もある。今は、そういった特徴の有る店が個別に頑張るには限界にきている感じがする。
- ・釧路ほど港湾の規制の強さや入港料の高さ等で評判の悪い街はないと聞いている。港町ならもっとオープンにすべきだ。
- ・高校生のボランティア団体が栄町公園でゴミ拾いをしていた。そういった小さなことでも新聞等で取り上げられると、街の活性化に対する意識の高揚につながるのではないか。

- ・空き地や駐車場が増え、街の顔に虫歯ができたようになっている。いつまでもこのままでは活性化につながらないのではないか。
- ・固定資産税の高さが家賃や飲食代にはねかえってしまい、商売を難しくしている。そこで、固定資産税を郊外並みに引き下げてはどうか。
- ・若松地区は準防火地域であるので、店舗などを改修するとき費用がかさむ。何とかならないか。
- ・若松会館は現在商店街の財産であるが、管理に苦慮している。市で買い取ってもらえないものか。
- ・なぜ、北大通を中心とした市街地の活性化が必要なのか、なぜ街の顔が必要なのか等を市民に理解を求めることが必要ではないか（大型店は確かに便利だが簡単に撤退してしまう。また、近隣町村にも影響を与えてしまう。そのことに市民が気づくことが大切だ。）。
- ・今回のジャスコの件もあって、釧路市の中心市街地活性化は絶望的と思えるが、全国的にみるとまだまだ疲弊している所（青森県三沢市等）があり、それらと比べるとまだ良い方だ。その要因は、北大通も駅もまちの中心部にあること。釧路市は、中心市街地活性化について話し合うのが10年遅れた。今こそ市民が真剣に考えなければならない。息を吹き返す芽を大切にしなければならない。誰が（あるいは何処が）責任をもって中心市街地活性化を調整し、取り組むのかをはっきりさせなければならない。また、市の担当者も中心市街地活性化のように人とのつながりが大切な仕事についている人は、あまり短い期間で異動させるべきではない。
- ・消費者の立場として、今の北大通には買い物にこなくてもいい。青年会議所の取り組みとしてもジャスコの出店反対よりもジャスコを北大通に持ってくるという発想であるべきだ。
- ・都心部の活性化を望んでいる市民がどの程度いるか。商業は今度、インターネット販売が主流になると思われ、店舗販売の将来性については疑問が残るところであり、商業を中心とした都心部活性化を市民が望んでいるのかは疑問だ。
- ・釧路市の活性化の根源にあるのは産業の活性化だろう。ひとつの地域を特定して活性化を図るよりも、産業の活性化こそが大事である。
- ・幸町公園の歩道を改修するに当たり、車椅子の方が参考に呼ばれ意見を聞かれた。その際、インターロッキングにはしないしてほしいと言ったにもかかわらずインターロッキングになった。話を聞いてもそれを受け入れなくては意味がない。この懇談会も儀式的なものにしてほしくない。
- ・このような計画を作る際に団体の長だけで構成される委員会で検討している。これでは若者・市民の意見は反映されないのではないか。
- ・北大通に今必要なのはチームワークなのに、北大通の賑わいのためにお金を使えるかという人やシャッターを下ろしたから関係ないという人もいる。
- ・商店街が他力本願になっている（勉強会をしようという意欲もない）。これでは、仮に鉄道高架が実現したとしても繁栄するかは疑問。
- ・借りている店舗の建替えを地主に断られた。活性化以前の問題。
- ・日陰に除雪した雪がいつまでも溶けないで残っているので、日陰に雪をおかないで欲しい。
- ・空き店舗の前の歩道が除雪されていないので冬は歩きづらい。商店街活性化を足もとから行うべきだ。
- ・暴走車両による騒音公害を解消してほしい。
- ・道路（特に交差点）にタバコの吸がらを捨てていく人が多いので、対応策を。
- ・中心市街地活性化の前に昨今の教育現場での問題を解決することが先決ではないか。
- ・水産がどうしてこんなに不振になったのか。はじめから考え直す必要がある。
- ・釧路市と釧路町は境界線がわからないくらい一体だ。早期に合併を実現すべきだ。
- ・釧路芸術館の展示会は作品数が少ないし、有名な作品もほとんど来ない。もっと有名な作品が

来れば人もあつまるのではないか。

- ・音楽会の開催が少ないので見る側・聞く側も育たない。
- ・文化的なものに対する目の向け方が育っていないと思う。
- ・文化活動を市民にPRする機会が少ない。せっかく良いものが来るのに市民に伝わらない。市でもPRしてほしい。
- ・一流芸術家・芸術作品がきても多くの市民が関心を示さない。もっと関心を持つように促すことが大事だと思う（地道な取り組みが必要）。
- ・街頭放送でテレクラの宣伝が聞こえてくる。このような情報よりももっと街の旬の情報を流すべきではないか。
- ・街頭放送には不快感しか感じない。
- ・街づくりにディズニールランドの手法を見習ってほしい。
- ・変質者が多い（特に城山方面）ので夜は安心して歩けない。街灯や交番を設置するなど対策を講じてほしい。
- ・怪しい人がいたので警察に相談したが冷たい態度をとられた。警察はもっと親身になってほしい。
- ・交通マナーが悪いと思う。
- ・除雪後の雪を道路に出しているので路面がでこぼこになり走りづらい。
- ・釧路は自然が多いのが一番の売りだと思う。子供に対する教育でも自然とふれあえる場所をつくるなどそれを活かすことが大切だと思う。
- ・釧路の寒さや霧を利用した取り組みを。
- ・観光客などにとって駅から和商市場への道順がわかりづらいのでもっとPRを。
- ・釧路の街はゆったりしている。店などもスペースが広くゆったりしていると思う。
- ・まちづくりにおいて、今悪いところも少し変えれば良い方に変わると思う。
- ・湿原展望台に夜景を見に行ったが、バスの本数が少なく不便だ。素晴らしい夜景なのでバスの便を良くしてもっとPRすべきではないか。細岡も同じ。
- ・色々な分野の文化がドッキングすることが良いことだと思う。
- ・十六番倉庫の活用構想があるようだが、倉庫は音の反響も良く使い勝手も良いと思う。
- ・ボランティアに協力を求めるなどお金に頼らない手作りの美化運動を進めてはどうか。
- ・教育大学はもっと地域に開かれた大学であるべき（例えば、小学生が土日にグラウンドで遊べるようにするなど）。また、市民の誇りとなるような大学を目指す必要がある。
- ・道路や公共施設にロシア語などの外国語標記の看板を設置してほしい。
- ・ラルズを市で買い上げることはできないか。
- ・ラルズの建物を撤去し、ベンチなどを配した市民の憩いの場をつくってはどうか。

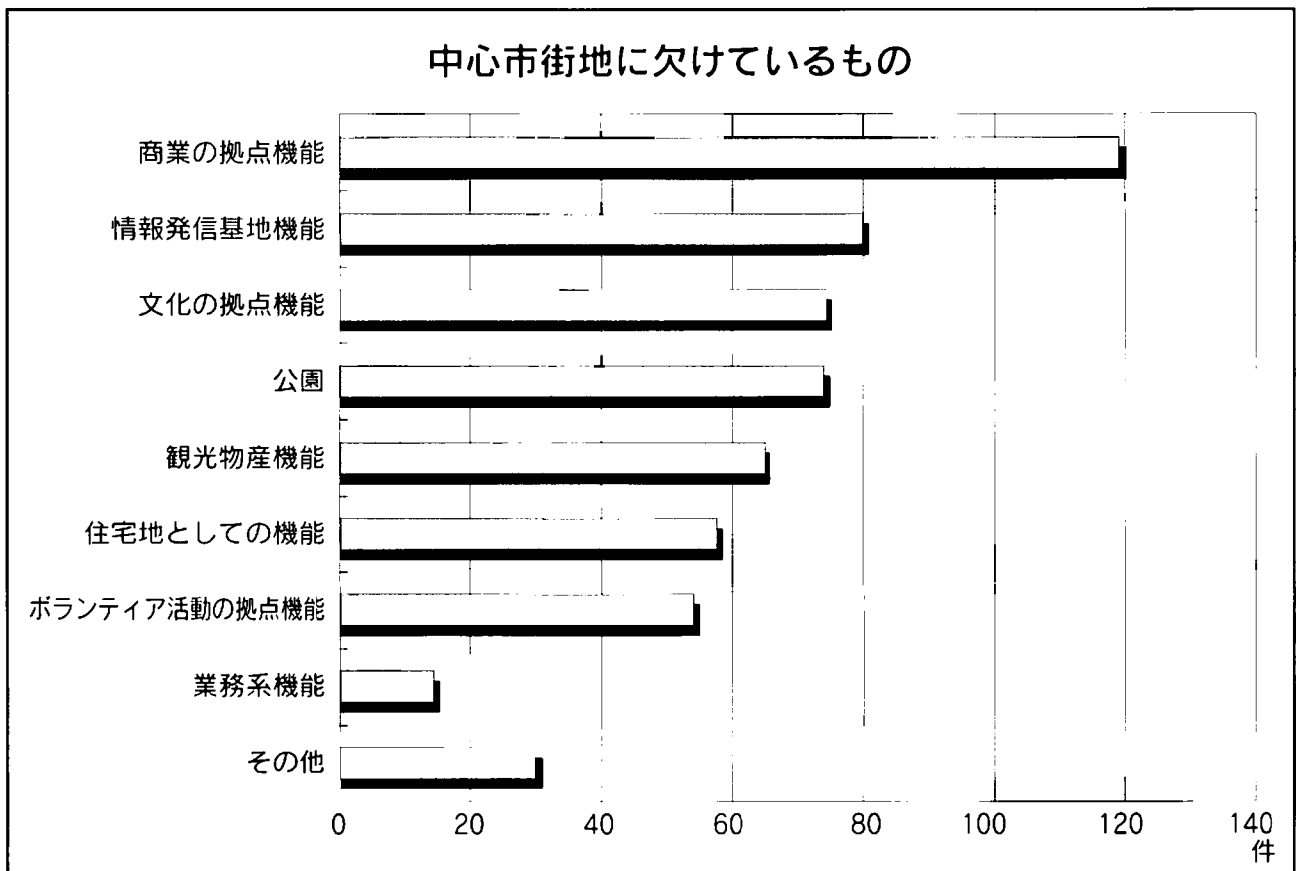
注)「※」は再掲。

《 策定事業委員会所属団体との懇談会におけるアンケート結果 》

1. 中心市街地の位置について

- ・ アンケートの回答の内容としては、「釧路駅前から幣舞橋の間」との意見が多数を占めた。次いで、その周辺の駅周辺や黒金町・末広町等の北大通周辺部分まで含めるという意見が見られた。
- ・ 一方で、昼間の中心街はサティ周辺との回答も見られた。

2. 中心市街地に欠けているもの

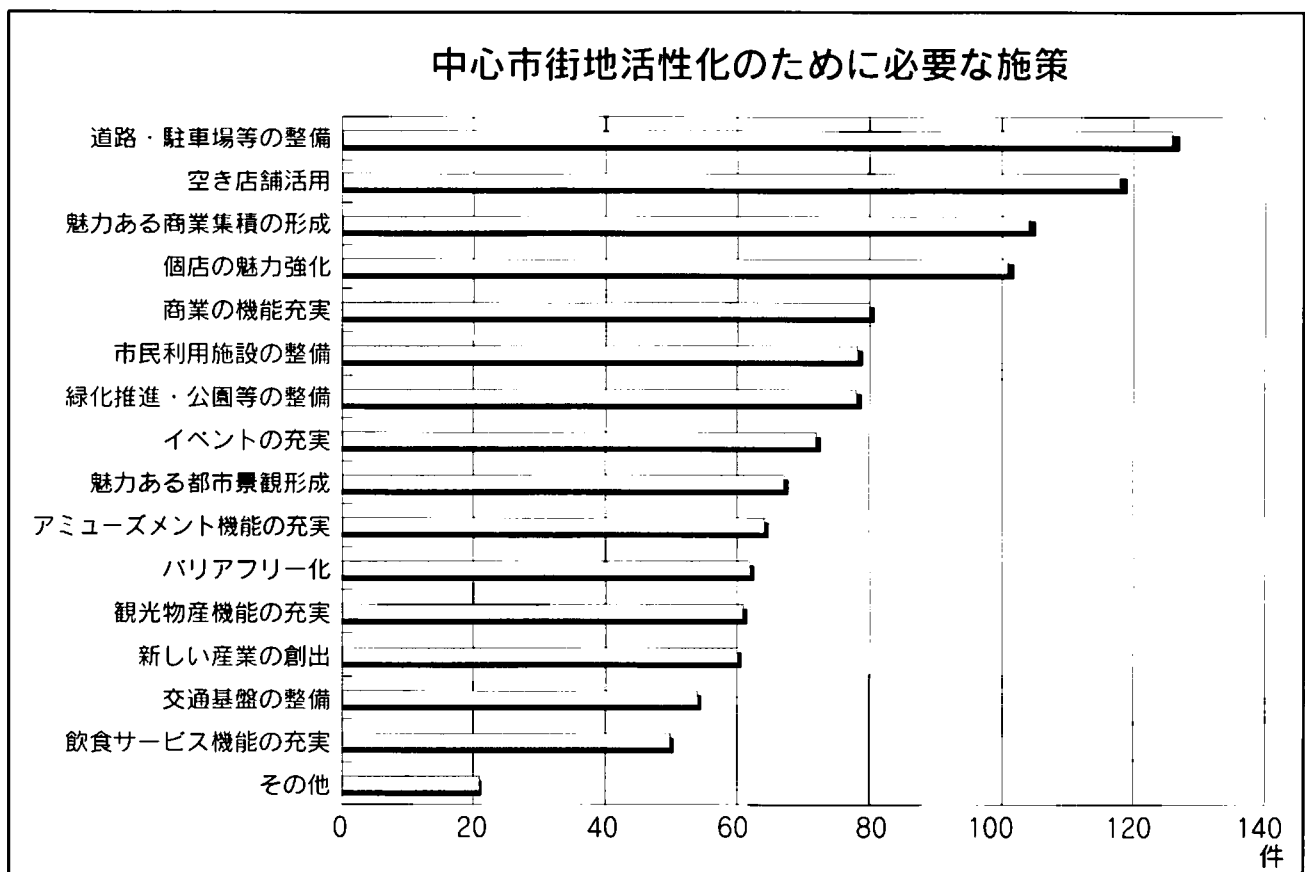


「その他」の内容

- ・ 駐車場（便利な）
- ・ 人間の中心街にいるというプライドと自覚と責任、美意識
- ・ 中心街における地下型の商業形成（地下街）
- ・ 清掃
- ・ トイレ
- ・ 子供や若者が楽しむ施設（アミューズメント）、高齢者のための憩いの施設
- ・ 駐車場
- ・ 各商業者の協調性
- ・ 旧浜釧路に市営住宅（高層）等の建設など。シルバー向けがより良いと思う。
- ・ 従来から基幹産業中心の施策で、観光・商業・サービス業の施策不足
- ・ 市街地商業者の意欲、取り組み姿勢（特に連帯・団結）

- ・市民につながる商店が不足している。
- ・駐車場の機能が欠けている。
- ・それぞれのつながり
- ・それぞれがミニサイズで動線的にもつながらない。
- ・多角的機能がある（商業重視）、釧路市が誇れる集客力のある建物（年齢・性別を問わず）。市民が入りやすいことも条件の一つ。まなほっとだと必要がないと入らないから。
- ・駐車場不足（有料が多いため無料を望む）
- ・若者にとって魅力的な施設がない。
- ・障害者にとって歩きやすい道路
- ・子供が遊んだりできるところ
- ・夜でも子供一人で歩けるところ
- ・バス
- ・清掃・美化関係
- ・都市景観
- ・常舞橋から釧路駅までに並ぶ個人商店には、わざわざ入るほどの魅力がない。
- ・無料駐車場、パーキングメーター
- ・十分なスペースをもった無料駐車場（SATYの駐車場のような）
- ・サービス精神、笑顔
- ・活気
- ・公共駐車場（できれば青空無料駐車場）
- ・歩きやすさ、見て美しい楽しい雰囲気
- ・緑、アーチ（アーケード）、ベンチ

3. 中心市街地活性化のために必要な施策



「その他」の内容

- ・ 釧路らしさ、釧路ならではの、カタカナの街ではなくひらがなの街作り
- ・ 住む人がいないと活性化に結びつかない（住宅）。
- ・ 人間教育（北大通は生き返られるのかという不安感がある限り、この事業は成功しない）
- ・ 鉄道高架事業早期実現
- ・ アーケード街を作ったらどうか。
- ・ 独自性をもったアメニティエリアの創出
- ・ 国道を通行止めにして、露店を祭りの期間に出すべきだと思う。都心部にイベント等を広く行えるような広場が欲しい。
- ・ 一方通行が多すぎる。駐車場までのルートがわかりづらい。
- ・ バリアフリー化については、ボランティアで支えられる。
- ・ バスが不便
- ・ 大型ショッピング店・駐車場整備も含めて
- ・ 鉄道高架
- ・ 緑が少ない。もっと街路樹を植えて下さい。
- ・ 時代に応じた柔軟な対応、車のない人にも利用しやすい街づくり
- ・ 釧路の目玉となるようなもの
- ・ 建物を含めた入れ物を作るという発想ではなく、人間行動学に根ざした街づくりをする必要がある。人の集まる所に人が寄る。それは、ただ広く明るい所に集まるのではなく、人と人がふれあうような比較的狭い通路に人が寄せられるということを考えるべき。釧路地方でとれる物産・魚類・ミルク・肉類の高次加工、付加価値化が必要。
- ・ 北大通をアーケード化して商店と商店の間にカフェやレストランを配置してはどうか。
- ・ 北大通とその背景に近代的な飲食サービス店が見当たらない。もっと個性ある店がほしい。
- ・ 韓国・中国・台湾・ロシアなどの人たちに安くて手軽に食べられるものを提供できるインターナショナルフードセンターをつくってはどうか。
- ・ 中心市街地の企業（特に小売業）の創意工夫
- ・ 観光物産機能施設に体験コーナー（魚をさばく、ソーセージづくり、イカ墨パンづくり、めんづくり、絵手紙づくり、はがきづくり、よさこいソーランなど）を設ける。空き店舗を活用して各種サークル・PTA・ボランティア関係の事務所として貸すか、また、個人で起業家を目指す人や外国人にも開放してはどうか。

4. その他（自由記入欄への記載事項）

中心市街地整備の目標

- ・ 自分の仕事が周辺の発展に影響されるため、釧路及び道東の発展を考えることが必要。
- ・ 補助金や起債を手軽に利用するような考え方ではなく、大きな見地から計画を市民と共に考えて欲しい。
- ・ 市民一人一人が、一歩外へ出たら各自の庭先・駐車場と同じ様に考え、人間としてのマナーを守ればきれいな住み良い街になると思います。
- ・ 北大通のメインに銀行が多すぎるのも活性化に対して影響していると思う。
- ・ 大型店と同じことをする必要はないので、人が住めて暖かみのある街づくりをすることも必要だと思います。
- ・ 何を建てるのか何かを付けたすのではなく、壊して手に入るものもありますよね。イメージの転換を。
- ・ 従来の釧路市街の商店街活性化よりも新しい発想が欲しい。
- ・ 全市的に取り組むことが少ない。

- ・北大通の活性化（もっと活気のある街並みに）。
- ・北大通が中心地だと思うが、興味のある店などがないうえ、距離が長く交通手段もないため行く気がしない。
- ・中心市街地を活性化するためには、中心市街地以外の新しい商業機能に反対したり、立地条件をつけてはどうか。
- ・これ以上、行政主導で箱物をつくったりしても根本的な解決にはならないと思う。問題は地域住民や中心市街地の事業者の意識改革だと思う。活性化は人を集めることだと思うが、あの接客の悪さや価格の高さでは買物に行きたいとは思わない。札幌の友人をMOOへ連れていったがすごくがっかりした顔を見てつらかった。自分も釧路には一生住みたいとは思わない。
- ・芸術と市民の距離がもっと近くなるようにアピールする機会をたくさんつくり、市民が行なっている活動とも助け合っていくことが大切だと思う。
- ・自然を生かせる環境をつくることができると教育にも役立つと思う。
- ・現在は、銀行などのビルが建ち並び飲食店・デパート・雑貨店が少ないため人通りが少ない。観光に重点を置いているのか、商業的企業に重点を置いているのか、中途半端な面があると思う。MOOがその例でブランドの店がある一方で市場があつたりとわかりづらい点があると思う。
- ・釧路は流通環境は悪いが、自然が多いのはいいと思う。街にゴミが目立つのがいやだ。
- ・北大通は道路が広い割には歩いている人が少なく、全体的に活気がない。店は7時過ぎには閉まってしまうし、最終バスの時間も早すぎる。これも活気のなさの原因の一つではないか。
- ・買い物は周辺大型店を利用し、中心地はもっともっと文化の香りのする街づくりを
- ・鉄道高架により北大通と共栄大通をメインストリートとする。そこに特色を有する個店が張り付き、魅力ある通りをつくる。また、雨風をしのいで散策できる商店街が必要だと思う。

中心市街地における市街地整備改善事業

（道路・駐車場等の整備）

- ・河畔駐車場の入り口を北大通1丁目交番の辺りにして二層にする。
- ・駐車場の整備の充実、違法駐車の問題解消、国道でのイベント充実と国道の使用許可の緩和。
- ・幣舞橋から駅までに地下商店街・地下駐車場をつくり、冬型の商店街を形成。
- ・無料駐車場の開放
- ・観光客、バスの立ち寄れる駐車場整備。
- ・一番の問題は駐車場だと思います。
- ・車社会ですのでなんといっても駐車場（無料化）整備が一番だと思います。＝人集めが大事
- ・無料の駐車場がない
- ・無料で利用できる駐車場が沢山あるとうれしいです。
- ・市の駐車場で無料券がでていると言うが、3,000円以上の買い物をしなければもらえないのを知っていますか。
- ・商店街の無料駐車場は点在していて狭くて使いづらく、一方通行ばかりで入りづらい。
- ・大型店のようなものをつかって、駐車を楽に出来るように。
- ・夜間（午後7時半過ぎ）は幣舞橋から駅まで歩道側の車線を駐車できるようにして欲しい。
- ・未広の道路を歩中に入ると一方通行でわかりにくい。

- ・特に北大通に関しては道路幅が広すぎる。片方の車線をつぶすか、パーキングスペースに使っていくことと（道が狭くなると両面の商店に人の流れの双方交通が生まれる）早く国道より道・市道に移していく努力が欲しい。
- ・買物をするしないにかかわらず、無料駐車場を増やしたほうが、買物客が集まると思う。
- ・駐車場については、料金が高いため昔のM O Oのように1時間100円にしたら気軽に数時間車を止めて中心部でショッピング、特に飲食を楽しむことができると思う。錦町駐車場は、入出庫だけで数分かかるのもネックになっていると思う。
- ・無料地下駐車場をつくってほしい。
- ・冬も歩きやすい街にしたい。
- ・市の広報紙を利用して北大通をP R し駐車場に関することをもっと皆に知ってもらおうとよいと思う。

（市民利用施設の整備）

- ・釧路駅の2階より上の階の利用
- ・釧路管内から市内に通院する高齢者が多い。駅近くに老人が利用する病院が必要と考える。
- ・M O Oの中に水族館を作りたい。
- ・水族館を海辺につくって欲しい。
- ・釧路は遊ぶところがないと言われる。ゲームセンターやカラオケなどお金をかければ楽しい時間を過ごせる場は沢山あるが、いつもそんなところに行ける訳じゃない。お金をかけなくても情報を受けて同じ趣味を持つ人々が集まってサークル活動できるような施設があるといいと思います。
- ・コア鳥取みたいな施設、高校生のバンド練習場や発表に使えるホールなどを。
- ・インターネットが体験できる（中・高校生～20代を対象にした集う場）施設を。
- ・障害をもった人も利用可能で同年代の人と対等に触れ合えるような場をつくってもらえるといいのですが。
- ・「遊学館」を青少年対象の施設にしたらどうでしょう？そこで週休日や日曜に小学生を対象にしたイベントを企画するとか。
- ・気軽にスポーツができる場所（体育館やグラウンドなど）があればいい。
- ・もっとスポーツが身近にできるように体育館などの施設を増やしてほしい。
- ・空き店舗活用（街の景観のための早期活用）→市民利便施設の設置
- ・空き店舗を安く貸していつもフリーマーケットやイベントができるようにしてほしい（そこに行けば何かをやっていてホッとできる。）。また、そこに人が来やすいように市役所の出張所などもドッキングさせてはどうか。

（緑化推進・公園等の整備）

- ・小さい子供達が遊べる所が無い。冬でも暖かい遊び場所があるのもっと人が集まるのではないかなと思う。
- ・小樽運河に大勢の人が集まるように、当地にも美しい橋を中心とした周囲にもっと人が集まるような環境（店、イベント、くつろげる空間）を作り、買い物だけではなく家族・老人でも楽しめるような場（小公園等）を作ることが必要。
- ・僅かな空き地でも緑を植えゆとりの空間として街中に残して欲しい。コンクリートの建物の中にほっと息を抜く場所として考えて頂きたい。
- ・公園をたくさんつくって欲しい。
- ・夜でも安心していられるスペースをつくってほしい（旭川のA. S. Hみたいな）。お祭りのときには、栄町公園をもっと明るくして誰でもいられるようにしてほしい。

- ・買物したついでに休めるスペース（公園）がほしい。そこが行きやすく食べ物や飲み物があればいい。
- ・MOOやEGGのような「公園のような建物」がほしい。そこは、家族連れでゆっくりくつろげるような明るくほっとできる空間（まなぼとと幣舞の最上階は簡素すぎる）であつたらいい。
- ・汚い建物が多い。いい公園がない（もっと大規模な公園がほしい）。
- ・栄町公園は暗くて足を踏み入れたくない。栄町公園を恋人たちが憩える公園にしてほしい。

（魅力ある都市景観の形成）

- ・大分釧路の街もきれいになりましたが、まだ街があかぬけした街なみでないように思う。
- ・MOOの外壁を目立つものに。
- ・黒金町の歩道が細く幸町の芸術館通から北大通へ向かうとき田舎道を歩いている感じがするので、一帯の整備も考えて欲しいと思います。
- ・北大通に面した銀行・証券会社等の道路に面した部分をウインドウ等にして、時々、催し物の展示等を実施し、夜9時半位まで明るくしておいたら街が明るくなるのではないのでしょうか。即時できるとは思いませんが、みんなで考えないと活性化はむずかしいと思います。
- ・景観を良くすることでも活性化につながると思う。
- ・街並みが暗く、汚い。（特に裏通り）
- ・建物全体の高さ、色合い等のまとまりがない。歩いて疲れたら休めるベンチを配してほしい。
- ・海周辺の景観はよいが、海が汚い。

（バリアフリー化）

- ・交通機関の整備（バス等のステップを低くして障害者・老人の方も利用しやすいようにする）。
※障害をもった人も利用可能で同年代の人と対等に触れ合えるような場をつくってもらえるといいのですが。
- ・観光地用のトイレの設置（車椅子でも入れるもの）。
- ・公衆FAXを設置するなど障害者にも住みやすい街づくりをすればよい（障害者に住みよい街は健常者にとっても住みやすいと思う。）。

（交通基盤の整備）

- ・小回りのきくバスなどが必要。
- ・ゆったり歩ける街並みがいいと思う。そのためにはモータープール、ターミナル、動く歩道、商品の配送システム等が必要と思われる。
- ・北大通に行くのに道路が不便なので鉄道高架は早く実施して欲しい。
- ※交通機関の整備（バス等のステップを低くして障害者・老人の方も利用しやすいようにする）。
- ・交通機関の充実
- ・省エネ対策もあり、中心街への車の乗り入れを禁止しバス利用を促進する。ブラブラ歩くことが多いと北大通の商店街の利用も増えると思う。
- ・くるりんバスの充実（観光客に好評）
- ・バス（くるりん）を米町公園迄延長させて欲しい（観光客が行けるように、また石川啄木を知ってもらうためにも）。
- ・帯広の様に観光バスの乗り入れを考えるべき。
- ・釧路湿原を現地迄行かなくても知ることができるようスライド等で見られるような場を作る（MOO内のどこかにでも）。現地までは遠いので。
- ・「くるりん」を北大通を往復するルートに変えてはどうか。
- ・「くるりん」のような無料バスを例えば釧路駅と市民文化会館間に走らせ人が動きやすいようにしたらいいと思う。

- ・ 9時までのコンサートもあるので市民文化会館からの最終バス（9時発）を15分でも繰り下げしてほしい。
- ・ 道路が狭すぎる。地形が悪いうえに交通状況も悪いので来たいと思わない。
- ・ バス料金が安い。
- ・ 「くるりん」のバス停がわかりにくい。

中心市街地における商業等の振興及び都市型産業の整備

（空き店舗活用）

- ・ 店の中に休憩所を作って欲しい。ビルの空いているところを活用できたら良いのですが。

※空き店舗活用（街の景観のための早期活用）→市民利便施設の設置

- ・ 北大通のメインストリートの空き店舗の処遇改善。

※空き店舗を安く貸していつもフリーマーケットやイベントができるようにしてほしい（そこに行けば何かをやっているホットとできる）。また、そこに人が来やすいように市役所の出張所などもドッキングさせてはどうか。

（魅力ある商業集積の形成）

※幣舞橋から駅までに地下商店街・地下駐車場をつくり冬型の商店街を形成。

- ・ 駅のステーションデパートを充実させる。北大通商店街も駅の中のテナントとして入店し、駅で買い物ができたり、休む場所があったり、札幌や帯広の様な駅にしたい。
- ・ 現中心街は大規模駐車場等や車の集客が難しく、また予算面、技術面でも大変ではありますが、地下街の形成が中心街の残る道と考えます。
- ・ 地下街が欲しい（雨天でも買い物ができるように）。
- ・ 銀行を北大通でなく横丁に移し、大通に商店を多くする。
- ・ 北大通中心街に魅力ある店舗の集積を。
- ・ 外来者にメインストリートはここだと胸をはって言える商店街にして欲しい。
- ・ 外国をテレビで見ますと、屋外で軽食等ができる様子が映っているので、是非、道路法に触れないのであれば考えて頂きたい。
- ・ 北大通を歩きながらショッピングを楽しめるようになってほしい。旧釧路川沿いの歩道（現在工事中の）がいいので、これを北大通までつなげて街中がもっと歩きやすくなったらいいと思う。
- ・ 郊外大型店の様に無料駐車ができ、天候に左右されずに買物ができるようにしてほしい（1カ所に駐車したままいろいろな用事がたせ、食事ができること）。
- ・ 北大通をあくまで車道として重視するのであれば、商店街を南北に二分化してアーケード街にしてはどうか。その場合、入口を車道と反対側にしてもよい。
- ・ 駐車場がないと集客できないのは仕方ないが、この地に引越してきたとき、駅前が淋しく、とても残念だった。帯広のように駅を中心に空き店舗を整備した文化・商業一体型のマルチコンプレックスは難しいのだろうか。
- ・ 19万の人口に対して百貨店が丸井今井しかないのはどうかと思う。大型店が郊外に分散していて車を持っている人が郊外に行くので、帯広のように中心部に大型店がある方が人が来ると思います。

（個店の魅力強化）

- ・ 「人が街を作る」のであって行政が街を作ってくれないという強い認識をもってやるべきである。街路の雑草すらとっていない店主がいかに多いことか。はずかしい限りです。

- ・店員教育も必要ですが店主側もあんまり客を大事にしていないお店もある。日曜日の昼頃客のいる時に模様変えをしていた中心街のセトモノ店もある。
- ・各商店主の人たちの自覚。はっきり言いますと態度が大きいです。欲しかったら買って行けという態度です。それでは、国・道・市の予算を注ぎ込んでも無駄だと思います（全部とは言いませんが）。
- ・商店主が商人でなくなり会社の高給取りになっているような気がします。商店主とは家族全員の心が一つでなければいけないと思います。
- ・商店街の活性は、それぞれ自分（店）にかかっていると存じます。老舗が多いので大名気分なのは。よろいを一枚脱いで欲しいです。
- ・夜の商店街の閉店が早すぎて、早く暗くなる。
- ・和商は市民の台所と思っておりましたが、現在はきれいになって商品は高価、押し売りまがいのしつこさ、買い物にいくのが嫌になります。
- ・北大通には若い年代や男性の服を売っている店が少ない。ほこりがあるような店には入る気がしない。
- ・千灯祭や霧フェスティバルのときに北大通などのほとんどの店がいつものように閉店していた。人がたくさん出る日には臨機応変に対応できないものか。
- ・最も大切なのはその回りの雰囲気良くすることであると思う。釧路の人は無愛想と言われないうように笑顔であいさつを交し合うべきと思う。特に商店の人の「売ってやる」という態度は観光客に対して失礼だと思う。

（商業の機能充実）

- ※ゆったり歩ける街並みがいいと思う。そのためにはモータープール、ターミナル、動く歩道、商品の配送システム等が必要と思われる。
- ・中心市街地でもマンガ喫茶等の楽に入れる場所を。
- ・北大通の店のチラシを共同で配布してはどうか。
- ・北大通商店街の組合活動が統一されていないように思う。駅前ラブリータウンが北大通全体に広がって欲しい。
- ・車の運転が出来ない人もおります。また高齢になると大型店まで買い物に行けなくなりますので地域にも商店が欲しいです。
- ・専門店は買う目的がないとなかなか入りにくいもの。もっと店頭（外）に商品を配列し、客を引きつける工夫をしてはどうか。そのためにもアーケードをつくったり、駐車場を完備するなど「ぶらっと歩ける買物通り」になったらもっと人が集まると思う。

（イベントの充実）

- ※駐車場の整備の充実、違法駐車の問題解消、国道でのイベント充実と国道の使用許可の緩和。
- ・中心街にある道路が国道の為大きなイベントに利便性が無い。また、警察、市、商店街の協力が無い為、イベントによる中心街の活性化が図れない。
- ・港まつりの歩行者天国を北大通3丁目まで延長できないか。
- ・パステルタウンの活用化（祭りの時ばかりでなく）。日常中心街でイベントを計画しては。
- ・特に釧路駅周辺は夜8時、9時以降になると店を閉めるので暗いイメージがある。夜8時以降にも人が集まるような催しなどが行なわれ、もっと活気があってもいいと思う。
- ・市民運動会の会場が遠すぎるので、旭小学校や新川小学校のグラウンドを利用する方が参加者が増えると思う。また、1年ごとに地域をかえて開催するとその地域の人たくさん参加できると思う。
- ・幼児が動物とふれあえる移動動物園を開いてはどうか。
- ・心のなごむ街並みと人々が集うイベントが行なわれる空間（例えば、毎週○曜日は歩行者天国とか、○○イベントの日などを考えてみてはどうか）がほしい。

（新しい産業の創出）

- ・観光商業を目的とした多機能ゾーン・新産業の創出（長浜市の黒壁の釧路版）

（観光物産機能の充実）

※観光客、バスの立ち寄れる駐車場整備。

※くるりんバスの充実（観光客に好評）。

※バス（くるりん）を米町公園迄延長させて欲しい（観光客が行けるように、また石川啄木を知ってもらうためにも）。

- ・駅近くに市内周遊コース始発点等の市内を紹介する場があってもよいのではないか。
- ・釧路が持つ魅力（釧路だけがもつ独自性）をアピールする。例：霧・石炭・漁業・パルプ工場。
- ・美しい釧路港と旧釧路川の兩岸に市民観光客の楽しめる場を作る。
- ・M O O 周辺を拠点に南大通への観光スポット（ロード）のようなものは作れないでしょうか。
- ・水産物等、石炭産業も共にだんだん活力が弱くなってきている。街並み整備は良いが観光客が腰を据えて泊まってもらえる街づくりが欠けている。

※観光地用のトイレの設置（車椅子でも入れるもの）。

その他

（居住機能の充実）

- ・この地区に対して住宅（住居）スペースを確保し、一定の住民を作っていくこと。
- ・中心街は土地代が高いと思うが車をもたなくても良いような高齢者のために、中心街近くに公営住宅を建ててはどうだろう（駅西あたりでは）。

（その他）

- ・冬季間の店舗の前、特に空き店舗の前の雪かき、氷くだきに力を入れてください。
- ・若者が市外へ流出すると聞いております。働く場所がないのもそうですが、中心街に若い人たちが足を止める場が必要では。
- ・他都市にあるように固定資産税を全期一括で支払った場合に5%程度の払い戻しをするような方法をとるべきだと思う。
- ・街頭放送の内容が悪いのやめてほしい（子供にも良くない）。
- ・市内数カ所に石炭を燃料とする熱供給の拠点をつくり、各戸にパイプを通じて熱を供給してはどうか。
- ・市役所の担当職員を海外視察させ（サンフランシスコ等）海外の実情を研究させるべき。東京の原宿のあり方が参考になると思う。
- ・大きな大会が開かれていても一般市民の目にふれるような垂れ幕等が少なく、関係していない者には伝わらない。

注）「※」は再掲。

《市民から寄せられた意見》

(ホームページ投稿フォーム、Eメール、市長へのポスト、投書)

中心市街地活性化の基本方針

- ・ 釧路市が人口流出を改善したいのなら、若者にとって魅力的な街にすべき。単に娯楽施設の充実を図るだけではなく、若者が主体となって変えていける街を目指してほしい。
- ・ 若者が釧路を離れるのは、今の学歴社会において、充実した大学・専門学校が少ないという現状を考えると仕方のないことだが、釧路を出た後に戻りたくなるような街にするにはもっと改革が必要である。
- ・ 港町の文化を観光レベルではなく、市民レベルにまで昇華させることはできないか。釧路は、他の町にくらべてジャズが盛んである。今の若者にはジャズはとても新鮮に聞こえる。姉妹港であるニューオリンズのように、ジャズやブルースがあふれる街は魅力的である。
- ・ 若者に機会を与え、それをバックアップしていく街。そのような素敵な街になることを願う。
- ・ 市民が釧路のあるべき姿について信念を持ち、その上で若者が街について真剣に考え理想に向かって計画・実行できる風潮をつくる必要がある。
- ・ 市民が誇りを持てる街づくりを。
- ・ 生活する場の延長は、郊外のショッピングセンターに委ね、生活をエンジョイする場、余裕を感じる時間を楽しめる場、文化や国際感覚が漂う空間を目指して創造していったらどうか。
- ・ 文化財などが乏しいので、北欧風のエレガントな落ち着いた街を目指してはどうか。
- ・ 北海道は自然が身近にあるためか、街づくりに自然を取り入れるのが下手なようです。関東の中核都市の方が街路樹や公園の作り方が上手いですよ。身近に大自然がないため自然の有難みを実感してるのではないのでしょうか？
- ・ まず、歩いて楽しい道を作ってみては？
- ・ 駅からすぐに海があり、フィッシャーマンズワーフのようなものもあるのに、駅からそこへ行く通りが充実していないなら、人は離れる一方です。実際に歩いてみて、寂しい印象が一番強かったのですから。

中心市街地の位置及び範囲

- ・ 釧路駅からまなぼとと幣舞まで

中心市街地における市街地の整備改善事業

(道路・駐車場等の整備)

- ・ 商店街等へは、駐車するのに不便で行く気にならない。北大通やその裏通りにすべてパーキングメーターの設置を。
- ・ 北大通を土、日は歩道側の1車線を歩道として一部にパーキングメーターを設置してはどうか。
- ・ 北大通の歩道を半分にしてパーキングメーターの設置を。
- ・ 北大通・末広町・栄町・錦町・浪花町・黒金町にある可能な限りの駐車場を共通利用券で利用できるようにネットワーク化を図る。これに伴い、自社・自店舗駐車場も含めて、客に無料駐

車券を配布する。特に、非購入者や安価な商品の購入者へも、最低30分間無料で利用できる駐車券を配布することが肝要と思われる。

- ・現在、EV式立体駐車場では、L4700×W1700×H1600(1800)mm、自走式立体駐車場では、H2100mm内外の制限が多いが、これから新設する駐車場は、L5000×W2000×H2800mm程度の対応駐車スペースをある程度設ける必要があると思われる。ここ10年来のアウトドア&RVブームの影響で、キャンピングカーやワゴン車が増えており、キャンピングカーやルーフキャリア等を装着したワゴン車では、高さが2300mm以上になってしまう。
- ・駐車に自信のないドライバーは、駐車区画のスペースを気にしており、例えば、市役所庁舎前駐車場等、区画スペースの狭い駐車を忌み嫌うので、郊外大型店舗並みのゆとりのある駐車区画スペースの確保が望ましい。
- ・市役所庁舎前駐車場は、現在でも午後8時までの時間外開放をしているが、庁舎裏も含めて積極的に開放してはどうだろうか？ むろん、開庁時間帯の駐車整理票や早朝の一時閉鎖による、本来の利用目的に資する為の措置は継続する必要があるだろう。

（市民利用施設の整備）

- ・街の情報が得られるような市民利用施設があるとよい。
- ・市が介在する設備をMOOや北大通周辺に持ってこないでほしい。行くのが大変不便だ。ワシントンのように郊外にすべて移転を。
- ・素人の考えですが、ますます老人が増えるので、町の中にケアハウスを建てたらどうかと思います。町の中ということで老人も買い物に出られるし、交通費も掛からないので喜ぶと思います。またケアハウスに立ち寄った家族、その他の人も、その帰りには北大通の店、和商等で買い物をしてくれると思います。丸ト北村、その他の場所が売れないと言っておりますが、その場所にケアハウスを建てる経営者がいると助かります。それに対し市で融資することができないかと思います。入所する人の年金で利用料を徴収すると経営は成り立つと思いますが。
- ・高齢者の住宅を北大通（付近）に作ることによって活性化をはかれるのではないかと、という意見もありました。「高齢者は自分の足で歩ける範囲内で主な経済活動を行う」と仮定し、そのゾーンに北大通を入れてしまえばいやおうなく経済的な効果は上がるだろうというもの。仮にこれを「人質作戦」と名づけます。人質作戦を北大通で行う場合、真に生活の利便性が増せばよしとして、さもなくば、本当に人質のように無味乾燥な空間へ年寄りや若者を軟禁しているに近い状況が生まれるのではないかと危惧されます。本当の人質ではないから、自家用車で郊外に行ってスーパーマーケットで買い物をする高齢者も現れましょう。人をさきを集めても、それらの人が地域に密着するだけの利便性や魅力が地域になれば、なかなか難しい。どうもこう、高齢者を使って北大通を活性化させるのはちと難しいのではと思えてしまいます。

（緑化推進・公園等の整備）

- ・憩いの場として、芝生の広がる公園もつくってほしい。
- ・市役所の土地を公園にするか、もしくは、民間に払い下げを。
- ・商業の集積は困難と思うので、公園や緑地を中心として整備したほうがよい。
- ・街の真ん中に、歩行者天国をつくってほしい。そうすると、路上でフリーマーケットを行うことができ、一般市民だけでなく、パフォーマンスをする若者なども集まるだろう。
- ・自然の暖かみがないのも冷たい印象を与える原因の一つでしょう。針葉樹でも広葉樹でも、もう少し大きな樹木で装飾する必要があると思います。特に太平洋からの寒い風が直接吹き付ける場所であるにも関わらず、風を弱めて人を守るという配慮が全く感じられません。大きな樹木や垣根は強い風を弱め、身体的に温かく、コンクリートには無い自然の温もりで精神的にも温かい印象を与えてくれるでしょう。

（魅力ある都市景観の形成）

- ・街の顔として釧路の印象を高めるような景観整備が重要。
- ・派手な看板等をなくし、ウインドーショッピングができるようにしてほしい（夜はライトアップで演出）。
- ・駅周辺からMOOあたりまで街に統一感がないというか、雑然としている印象を受ける。また、公園や緑が少ない。駅周辺もなんとも裏寂れた感じで、どこが中心市街地なのかはつきりしない。街を統一感のある、緑豊かなところにしてほしい。
- ・観光客だけでなく市民が街に愛着を持てるよう、レンガ色の建物や昔風の看板づくりをするなど港町や霧の町にふさわしい景観づくりを。
- ・釧路駅を、ノロツコ号のかわいらしさを生かす様な釧路のシンボリックなつくりにしてほしい。
- ・ライティングはある程度実施しているようですが、決して上手とは言えません。白色系とオレンジ系の色が不規則に混在しており、「街の色」が演出されていません。「ちょっと工夫してるみたい」くらいにしか感じられません。また、メインストリートを離れると全く普通の暗い路地になってしまい、一貫性が感じられません。
- ・地方都市特有の色使いの下手さも感じられます。これは各店舗に委ねるしかないとは思いますが、歩いていて楽しくない。おそらく、昔によく使っていた「街に行く」とは、街に行くと賑やかで楽しくなるからで、ただ、今の街は冷たいコンクリートの印象が強くなり、そこから冷たく寂しい印象を感じ取り、街に出なくなり、その結果、人通りが減り、さらに寂しい印象を強くしていく。この繰り返しでしょう。たとえ駐車場が少なくても、楽しい場所には必ず人は集まります。

（交通基盤の整備）

- ・昭和中央地区から釧路駅までのバス路線の開設を（ジャスコができる前に）。
- ・バス停でバスを待っている人が、寒い風から身を隠すような場所が無い。簡易的な風防があるだけでも違うと思います。
- ・今市内をくるりんバスが運行しておりますが、買い物をする人は無く、バスに乗って市内を見ただけです。バスを運行してもどぶにお金を投げているように思います。
- ・循環バス「くるりん」で行っている乗車料金無料については、経費に対する効果を考えた場合、多少疑問はあるが、良い企画だと思われる。しかしながら、運行間隔が長いので、待たずに乗れるフリークエント・サービスの向上が効果的ではないだろうか？。例えば、「くるりん」の台数を3倍にして10分間隔運行とする代わりに、均一50円の乗車料金を徴収するとか、「くるりん」は目玉として、そのまま無料運行することに加えて、在来バス路線も、橋北地区内に限り、均一50円してはどうだろうか？

中心市街地における商業等の振興及び都市型産業の整備

（空き店舗活用）

- ・北大通の空き店舗対策については、市や商工会議所などがもっと積極的に行動すべき。事業として経営できれば一番良いが、そうでなければ市民の社交場として開放し、ジャズなどのライブ演奏を。また、観光へのPRとしてもジャズを活かしてはどうか。観光客のメインの宿泊場所であろう中心街で、熟年層も若者も思い出に残る「釧路の夜」をジャズで演出してはどうか。大手スーパーによって歪められてしまった都市の中心、北大通中心街の活気は芸術文化の発信によって観光客、市民を引きつけることから始め、商売につなげていってはどうか。
- ・駅前の角の空きビルを何とかしてほしい。駅前の釧路の顔になるような場所がぽかんと空いて

いるなんてまったくどうかしている。例えばお土産屋さんとか、映画館とか、駐車場とか、温泉とか、ホテルでもいいし、釧路のインフォメーションとか、居酒屋があってもいいし、ちょっと休憩できる施設だったり。駅から見える印象は絶対大事だと思います。

（魅力ある商業集積の形成）

- ・人が集まってくると市街地で店を開こうという人も集まり、商店街の活性化にもつながる。そのための施策を講じるべきだ。（しかし、財政面で様々な人たちの協力が不可欠）
- ・現状の衰退している商店所有者に対する商店街活性化の援助はすべきでない。中心街商店街は、経営と所有の分離を進めるべきだ。釧路市でも、資産の所有が少ない人の中に多くの潜在的に優秀な経営者が存在する。土地や店舗は賃貸し、期間限定で潜在的経営者を募り競合させるべき。
- ・散策を楽しみながら、休憩できる場所が必要。夏は通りに面してテーブルや椅子を用意し、冬はビニールで囲った空間をつくるなど。
- ・少しずつでも、商店街の軒を延長した形のひさしを整備してゆき、歩道部分は雨天時や積雪期間でも安心して歩けるようにすることが望ましい。
- ・中心街にある既存の大型店舗をうまく利用し、サービスや扱い品目の隙間を埋める、或いは、相互補完の形で魅力アップを図ることが良いのではないだろうか？。例えば、北大通にはコンビニがないが、ホテル宿泊客や通過交通からの需要があるのではないだろうか？。個人的には、出張などの際、必ず、周囲のコンビニはチェックしている。また、少なくなったとはいえ、学生のバス乗り継ぎもまだまだあるし、出勤前の会社員の需要も見込めるので、早朝・深夜営業することを条件に、ファーストフード店もまだ進出する余地があるだろう。

（個店の魅力強化）

- ・釧路の商店街はとても対応が横柄。市民をはじめ、もっと観光客が安心して買える、その後も通販などで再度注文したくなるような対応を心がけられないか。観光活性化を図るなら、まず商業者の意識を変えてほしい。
- ・中心街の活性化については、やはり魅力のある品揃えを行うことが一番だと思います。買い物は買いたいものがあるから、そこに出かけていきます。釧路の人はどんなものを買いたいと思っているのでしょうか？これはアンケートで対応できます。しかし、釧路の人が思ってもいなかったようなものについても掘り起こしていかなければならないと思います。これはアンケートでは対応できないんですね。難しい問題です。商売人のセンスが問われるところですね。店頭での小売りだけの店ばかりなのではないでしょうか。店頭で売れなくても、電話なので注文を受けて販売していることが多ければ、一見さんお断りみたいな接客でも食べていけます。店頭での販売の意識が、店ごとに違ってはいないでしょうか。（客が入っているのを見たことがないような店でもつぶれないでいたりしますよね）。昔のように、買い物はなんでも北大通で、という時代でないのは確かですので、すべての客層をターゲットにするのは無理でしょうね。北大通周辺は若者の人口は少ないのでしょうから、丸井さんに来る鶴屋時代からのお金持ちそうなおばさんたちが中心になるのかな。

（イベントの充実）

- ※ 街の真ん中に、歩行者天国をつくってほしい。そうすると、路上でフリーマーケットを行うことができ、一般市民だけでなく、パフォーマンズをする若者なども集まるだろう。
- ・若者のファッションの意識を高めるべく、イベントの開催を。
- ・各種フェスティバルや花火などもっと楽しいイベントの開催を。
- ・街のどこかで絶え間なく文化的な催しの開催を。

- ・ 釧路は冬が長いので、冬の楽しみを演出することが必要。
- ・ 中心市街地活性化のため、多くの人が集まり、また来たいと思わせる東京ディズニーランドのノウハウを研究すべき。
- ・ 祭りなのですが、青森：商店街の歩道にびっしりと言ってもいい程、パイプ椅子が並び、予約席以外は誰が座ってもいい太っ腹さで、もちろん、椅子のない所には、敷物や持参の椅子を置いて場所取りOK！。後から来た見物人は、もちろん立ち見。弘前：パイプ椅子はほとんど見られず、見物人が歩道に持参の敷物や椅子を置いて場所取りするスタイル。秋田：通りのまん中に有料敷席、歩道は敷物と立ち見。どうです？。釧路の港まつりや市民盆踊りも、椅子を用意するおらかさがあつたら、もっともつと良くなるんじゃないでしょうか？中心街の活性化は、このようなところからも出来るはずです。

（観光物産機能の充実）

- ・ 漁業だけではなく、横浜や函館のように、釧路ならではのスポットを表現できるような場所が欲しい。
- ・ 北大通を土・日に歩道側の1車線を歩道として、一部に観光物産の仮設店舗を設けてはどうか。
- ・ JRを利用する人は観光客が多いので、もっと、観光みやげを買えるようにしたほうが良い。
- ・ MOOは観光客の利用を見込んでいるはずなのに釧路のカラーが出ていない。（値段も高い）
- ・ 観光客が安心して釧路の海鮮料理を楽しめるよう安価なセットメニューの提供を。
- ・ 和商市場は、観光客相手に値段が高い。また、飲食店なども首都圏並みに高い。
- ・ 単なる通過地点ではなく、ここに来たくなる様な観光都市にして欲しい。
- ・ 観光客のためにJRや有名店の入り口などに市内名所観光マップを置くべきだ。
- ・ 観光スポットのごみの多さが気になる。月に一度は「ごみをかたづける日」を設けてはどうか。
- ・ 観光客誘致のため、バイカーのための公営宿を。
- ※ 北大通の空き店舗対策については、市や商工会議所などがもっと積極的に行動すべき。事業として経営できれば一番良いがそうでなければ市民の社交場として開放し、ジャズなどのライブ演奏を。また、観光へのPRとしてもジャズを生かしてはどうか。観光客のメインの宿泊場所であろう中心街で、熟年層も若者も思い出に残る「釧路の夜」をジャズで演出してはどうか。大手スーパーによって歪められてしまった都市の中心、北大通中心街の活気は芸術文化の発信によって観光客、市民を引きつけることから始め、商売につなげていってはどうか。
- ・ 観光客向けの性格が強い施設は、早朝・夜間の営業を行うべきで、商店街もこれを認めることが必須だと断言できるだろう。観光バスは、日中を有効利用する為、宿への到着が遅く出発が早い。MOO等は、午前6時～午後9時程度の営業をしなくては、観光客の釧路の印象が悪くなる。観光客皆が皆、飲み食いで満足する訳ではないことは明白であり、自分達が他所に出かけた際に、滞在時間中、飲食店以外は閉店していたとしたらどう感じるだろうか？。その他の商店も、最低午後7時までは営業すべきだと思われる。
- ・ 以前、青森のねぶた祭り、弘前のねぶた祭り、秋田の竿灯に行ったことがあります。3市とも、規模は違いますが、機能的な観光インフォメーションセンターがあり、とっても感心しました。釧路は、MOOと観光国際交流センターに機能が分散され、とってもわかりづらいし、観光国際交流センターに一般観光客がインフォメーションを求めてきたとしても、無機的な感じが強く、聞きづらいですね？

（飲食サービス機能の充実）

- ・ 新鮮な食材を使った和風料理は多いが洋風が少ない。安くて美味しい洋風海鮮料理で若者にアピールを。
- ※ 観光客が安心して釧路の海鮮料理を楽しめるよう安価なセットメニューの提供を。

※和商市場は、観光客相手に値段が高い。また、飲食店なども首都圏並みに高い。

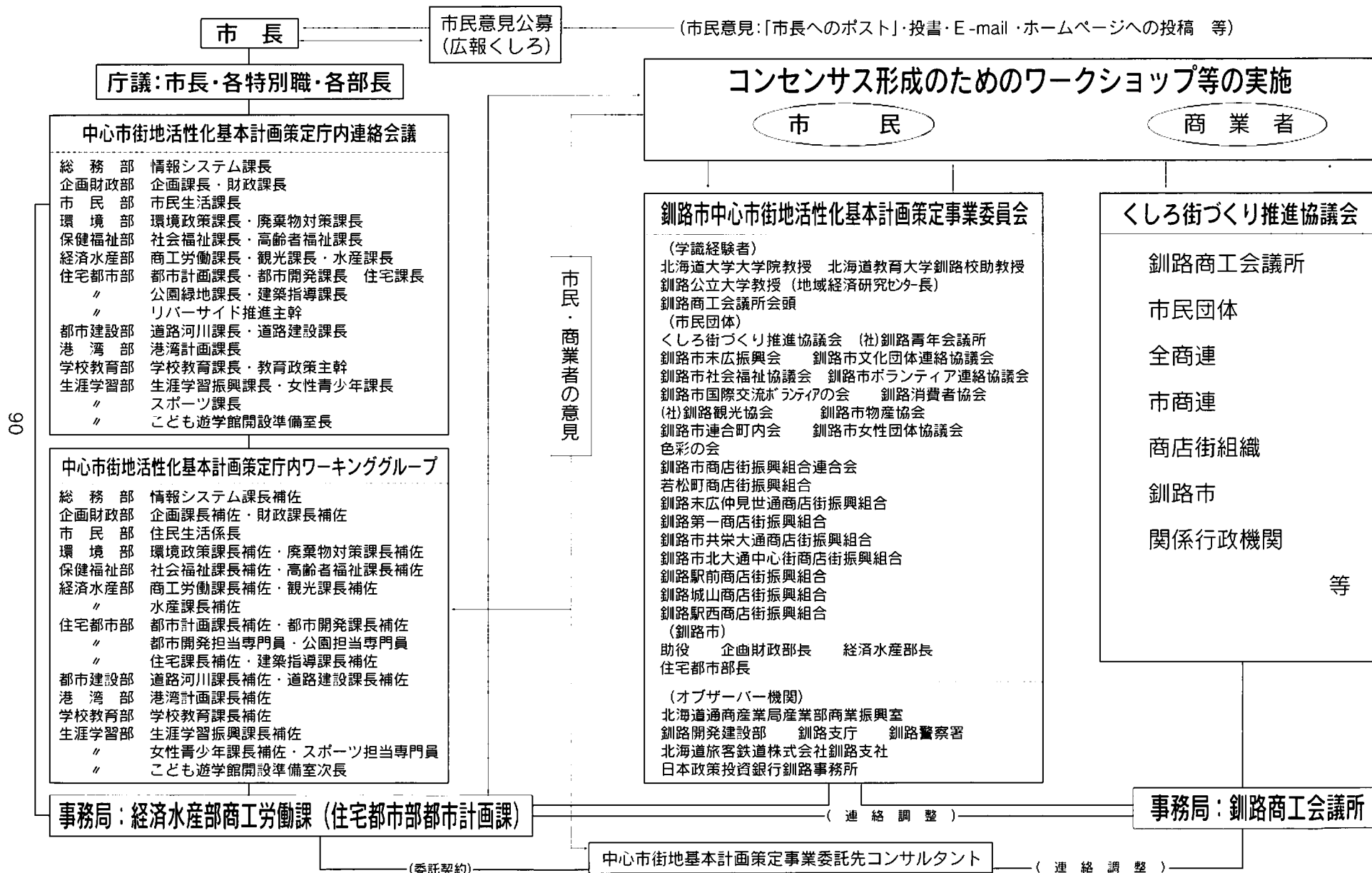
その他

（その他）

- ・ 中心市街地における再開発事業等では、事業実現のため、地権者との交渉は徹底的に行うべきだ。
- ・ これほどジャージだらけの街はどこにもない。
- ・ 大型店を誘致すれば、市民がアミューズメント施設も利用できるし、市にとっても税収が増える。死にかけた商店街を再生するには、全部取り壊してつくりかえる気持ちがなければだめだ。
- ・ 教育大学生でありながら、子供の見ている前で平然と道路を横断する行為はいただけない。これで人を教育する先生になるつもりなのか。
- ・ 市役所窓口の対応が悪いので改善を。
- ・ 釧路は、車の運転マナーが最低だ。
- ・ みんなの地球をみんなできれいにするために、もっとごみ問題について検討を。
- ・ 釧路市中心街を活性化するためには、そこで事業を継続するための障害を取り除く必要がある。現在なによりも問題なのは、投資採算性が極端に悪いために新規の取り組みがなされないことだ。市政レベルの事業展開はお役所的であるがために採算性が低く、後々に維持・管理費だけで市財政を苦しめている例が多々見られる。そこで、特例的に中心街における固定資産税の評価を下げ、民間レベルの投資採算性を向上される政策を実施してはどうか。また、消費税の地方税分を還付する特例区を設けるのも面白いのではないか。これらの施策は、現実的に固定資産税が未納されている中心街に必ず新規投資をもたらし、おのずと活性化が図られるものと考ええる。

注)「※」は再掲。

中心市街地活性化基本計画策定に係る釧路市の実施体制



◎釧路市中心市街地活性化基本計画策定事業委員会設置要綱

(設置)

第1条 釧路市中心市街地活性化基本計画（以下「活性化基本計画」という。）の策定に関し、広く市民等から意見を求めるため、釧路市中心市街地活性化基本計画策定事業委員会（以下「事業委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 事業委員会は、市長の求めに応じ、次の事項に関して意見を述べるものとする。

- (1) 釧路市の中心市街地活性化の基本的方針に関すること。
- (2) 釧路市の中心市街地の位置及び範囲に関すること。
- (3) 釧路市の中心市街地活性化の目標に関すること。
- (4) 活性化基本計画に登載すべき事業に関すること。

(組織)

第3条 事業委員会は、学識経験者、商業者、市民団体から市長が依頼する委員及び次に掲げる職にあるものをもって充てる。

助役、企画財政部長、経済水産部長、住宅都市部長

2 事業委員会に委員長及び副委員長を置き、市長が指名する。

(オブザーバー)

第4条 市長は、必要に応じ、関係機関に対し会議へのオブザーバー参加を依頼することができる。

(招集等)

第5条 事業委員会は、市長が招集する。

2 委員会の議事運営は、委員長があたる。

3 委員長に事故あるときは、副委員長が職務を代理する。

(ワークショップ)

第6条 事業委員会は、中心市街地活性化に対する市民と商業者のコンセンサス形成のため、ワークショップを開催することができる。

(庶務)

第7条 事業委員会の庶務は、釧路市経済水産部商工労働課において行う。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年7月15日から施行する。

■釧路市中心市街地活性化基本計画策定事業委員会名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 役 職
学 識 経 験 者	小 林 英 嗣	北海道大学大学院教授
	小 磯 修 二	釧路公立大学教授(地域経済研究センター長)
	小 沢 千 尋	北海道教育大学釧路校助教授
市 民 団 体	両 角 靖 二	釧路商工会議所会頭
	木 村 勲	くしろ街づくり推進協議会幹事長
	木 元 浩 喜	(社)釧路青年会議所
	登 坂 公 雄	釧路市末広振興会会長
	畠 山 正	釧路市文化団体連絡協議会会長
	鷹 田 善 朗	釧路市社会福祉協議会会長
	中 田 義 人	釧路市ボランティア連絡協議会会長
	杉 山 伸 一	釧路市国際交流ボランティアの会会長
	平 間 育 子	釧路消費者協会副会長
	反 保 義 政	(社)釧路観光協会会長
	小 川 一 典	釧路市物産協会副会長
	稲 岡 正 穂	釧路市連合町内会副会長
	足 立 あ づ 子	釧路市女性団体協議会会長
	石 井 清 行	色彩の会代表
	小 町 雄	釧路市商店街振興組合連合会理事長
	晃 昇 繁 夫	若松町商店街(振)理事長
	斉 藤 昭 八	釧路末広仲見世通商店街(振)理事長
	土 田 昭 一	釧路第一商店街(振)理事長
	片 山 要	釧路市共栄大通商店街(振)理事長
釧 路 市	中 田 房 男	釧路市北大通中心街商店街(振)
	山 田 孝 子	釧路駅前商店街(振)理事長
	渡 辺 武 郎	釧路城山商店街(振)理事長
	宮 部 理 喜 男	釧路駅西商店街(振)理事長
	山 崎 強	釧路市助役
	柿 崎 英 延	企画財政部長
	三 倉 征 市	経済水産部長
	松 倉 豊	住宅都市部長

【オブザーバー機関】

機 関 名	代 表 者 職 氏 名	
北海道通商産業局産業部商業振興室	室 長	坂 下 正 弘
釧路開発建設部	部 長	上 原 泰 正
釧路支庁	支 庁 長	大 畑 邦 彦
釧路警察署	署 長	檜 林 榮 次
北海道旅客鉄道(株)釧路支社	支 社 長	瀬 川 修 一
日本政策投資銀行釧路事務所	所 長	本 間 秀 行

◎釧路市中心市街地活性化基本計画策定庁内連絡会議設置要綱

(設置)

第1条 釧路市中心市街地活性化基本計画（以下「活性化基本計画」という。）の策定を総合的、かつ、効果的に推進するため、釧路市中心市街地活性化基本計画策定庁内連絡会議（以下「庁内連絡会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 庁内連絡会議の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 第6次釧路市総合計画に位置づけられた事業のうち、中心市街地で実施されるものについて、事業内容及び手法並びに中心市街地活性化の制度による財源確保を検討すること。
- (2) 釧路市商業ビジョンに位置づけられた民間事業について、実現可能性等を検討すること。
- (3) 商業ビルの公共施設転用について、施設利用計画の策定及び財源確保を検討すること。
- (4) 活性化基本計画策定のための関係部署間の連絡調整を行うこと。
- (5) その他活性化基本計画策定のための調査、研究を行うこと。

(組織)

第3条 庁内連絡会議は議長、副議長及び委員をもって組織する。

2 議長は、商工労働課長をもって充てる。

3 副議長は、都市計画課長及び都市開発課長をもって充てる。

4 委員は、次に掲げる職にあるものをもって充てる。

情報システム課長、企画課長、財政課長、市民生活課長、環境政策課長、廃棄物対策課長、社会福祉課長、高齢者福祉課長、観光課長、水産課長、住宅課長、リバーサイド推進主幹、公園緑地課長、建築指導課長、道路河川課長、道路建設課長、港湾計画課長、学校教育課長、教育政策主幹、生涯学習振興課長、女性青少年課長、スポーツ課長、こども遊学館開設準備室長

(主宰等)

第4条 庁内連絡会議は、議長が主宰し、会議を招集する。

2 議長に事故あるときは、副議長が職務を代理する。

(ワーキンググループ)

第5条 庁内連絡会議に、専門事項についての調査、研究を行うため、ワーキンググループを設けることができる。

(庶務)

第6条 庁内連絡会議の庶務は、経済水産部商工労働課において行う。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、5月19日から施行する。

■釧路市中心市街地活性化基本計画策定庁内連絡会議・ワーキンググループ名簿

所 属	職 名	氏 名	職 名	氏 名
総務部情報システム課	課 長	数 田 守	課長補佐	稲 垣 隆 也
企画財政部企画課	課 長	鈴 木 正 夫	課長補佐	藤 澤 隆 司
企画財政部財政課	課 長	本 山 昇	課長補佐	三 原 勲
市民部市民生活課	次 長	芥 川 隆 義	係 長	宮 川 正 志
環境部環境政策課	課 長	藤 田 正 一	課長補佐	鍵 市 正 司
環境部廃棄物対策課	課 長	甲 斐 豪	課長補佐	佐々木 信 裕
保健福祉部社会福祉課	次 長	川 田 修 敬	課長補佐	中 川 博 幸
保健福祉部高齢者福祉課	課 長	竹 内 博 文	課長補佐	柏 木 司
経済水産部商工労働課	次 長	濱 屋 重 夫	課長補佐	鈴 木 信
経済水産部観光課	課 長	千 葉 誠 一	課長補佐	袖中居 廣 志
経済水産部水産課	課 長	長谷川 豊	課長補佐	中 島 一 男
住宅都市部都市計画課	課 長	平 川 順 二	課長補佐	田 嶋 修
			課長補佐	高 野 竜 男
			課長補佐	成 田 毅
住宅都市部都市開発課	課 長	工 藤 正 博	課長補佐	工 藤 静 子
			課長補佐	辻 岡 寛 司
リバーサイド推進主幹	主 幹	飯 田 克 夫	専 門 員	小野寺 数 隆
住宅都市部公園緑地課	課 長	谷 口 正 行	専 門 員	瀧 田 富士夫
住宅都市部住宅課	課 長	遠 藤 米 雄	課長補佐	圖 司 武 義
住宅都市部建築指導課	課 長	内 海 繁	課長補佐	松 浦 啓 二
都市建設部道路河川課	課 長	岩 崎 英 彦	課長補佐	竹 田 三 郎
都市建設部道路建設課	次 長	鈴 木 稔	課長補佐	開 沼 静 雄
港湾部港湾計画課	課 長	上 田 雅 春	課長補佐	岸 本 勉
学校教育部学校教育課	課 長	澤 田 雅 守	課長補佐	氏 橋 隆 次
教育政策主幹	主 幹	生 島 修 二		
生涯学習部生涯学習振興課	課 長	八 幡 征 一	課長補佐	小野崎 健 悟
生涯学習部こども遊学館開設準備室	室 長	梅 岡 義 幸	次 長	泉 隆
生涯学習部女性青少年課	課 長	石 井 東洋彦	課長補佐	牧 野 啓 一
生涯学習部スポーツ課	課 長	尾 山 勝 利	専 門 員	小 山 静 男

■中心市街地活性化関係会議等開催結果

開催年月日	開催場所	名称・協議事項等	出席者数
中心市街地活性化基本計画策定事業委員会			
7月15日	釧路プリンスホテル	第1回基本計画策定事業委員会 ・策定事業委員会の設置について ・正副委員長の指名について ・中心市街地活性化法及び通産省施策の概要について ・基本計画の骨格について ・基本計画策定に係る釧路市の実施体制について ・策定事業の仕組みについて ・策定事業の全体スケジュールについて ・関連計画について	47名
10月 1日	釧路キャッスルホテル	第2回基本計画策定事業委員会 ・中心市街地において予定されている事業について ・中心市街地活性化の基本方針及び整備目標について ・中心市街地の位置及び範囲の策定事業委員会案について	35名
2月29日	観光国際交流センター	第3回基本計画策定事業委員会 ・中心市街地の位置及び範囲について ・中心市街地活性化基本計画の骨格案について ・民間プロジェクトの検討状況について	42名
3月29日	観光国際交流センター	第4回基本計画策定事業委員会 ・中心市街地活性化基本計画の骨格について ・中心市街地活性化基本計画素案について	40名
街づくり推進協議会・庁内連絡会議等			
5月31日	市役所	第1回基本計画策定庁内連絡会議及びワーキンググループ合同会議 ・庁内連絡会議及びワーキンググループの設置について ・中心市街地活性化法及び基本計画策定指針の概要について ・庁内連絡会議及びワーキンググループ会議の開催計画について ・基本計画策定事業の全体スケジュールについて ・中心市街地における総合計画事業について	48名
6月 2日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会設立総会 ・くしろ街づくり推進協議会設置規約案について ・役員の選任について ・顧問の推挙について ・平成11年度事業計画案並びに収支予算案について	39名
6月22日	市役所	釧路駅周辺開発に係る勉強会 ・釧路駅周辺開発に係るこれまでの取り組みについて	20名
7月14日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第1回幹事会 ・推進協議会の事業内容について ・事業とTMOの関わりについて	20名
8月 6日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第1回都心部事業委員会 ・都心部事業委員会の設置について ・正副委員長の選任について ・個別プロジェクトの設置について	24名
8月11日	市役所	第2回基本計画策定庁内ワーキンググループ会議 ・都心部で予定されている総合計画事業について ・くしろ街づくり推進協議会での検討状況について	22名

開催年月日	開催場所	名 称 ・ 協 議 事 項 等	出席者数
		・各省庁の中心市街地活性化関連施策について ・商業ビルの公共施設転用に係る施設利用について ・釧路市の中心市街地の位置・範囲及び担うべき機能について	
8月12日	日専連釧路会ビル	釧路第一商店街(振)・パステル振興会・いなり小路振興会との意見交換会 「中心市街地の活性化について」	33名
8月23日	婦人会館	釧路消費者協会との意見交換会「中心市街地の活性化について」	12名
9月 8日	寿老人福祉センター	橋北西部・東部地区連合町内会所属町内会との意見交換会 「中心市街地の活性化について」	14名
9月16日	釧路パシフィックホテル	釧路市末広振興会との意見交換会「中心市街地の活性化について」	14名
9月17日	若松会館	若松町商店街(振)との意見交換会「中心市街地の活性化について」	13名
9月21日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第1回第一商店街(振)プロジェクト事業部会 ・経過説明 ・部会長・副部会長の選出 ・第一商店街(振)プロジェクトの概要について ・今後のスケジュールについて	23名
9月22日	城山会館	くしろ街づくり推進協議会第1回城山商店街(振)プロジェクト事業部会 ・経過説明 ・部会長・副部会長の選出 ・城山商店街(振)プロジェクトの概要について ・今後のスケジュールについて	16名
9月22日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第1回駅前商店街(振)プロジェクト事業部会 ・経過説明 ・部会長・副部会長の選出 ・駅前商店街(振)プロジェクトの概要について ・今後のスケジュールについて	19名
9月24日	つるが岱山荘	色彩の会との意見交換会「中心市街地の活性化について」	14名
9月27日	婦人会館	釧路市女性団体協議会との意見交換会「中心市街地の活性化について」	38名
9月27日	総合福祉センター	釧路市ボランティア連絡協議会との意見交換会「中心市街地の活性化について」	28名
9月29日	市役所	浪花町十六番倉庫協議会との打合せ会議 ・浪花町十六番倉庫活用に向けたこれまでの流れについて ・実現する会の趣意書について	14名
10月14日	教育大学釧路校	北海道教育大学釧路校学生との意見交換会「中心市街地の活性化について」	20名
10月25日	市役所	基本計画策定庁内ワーキンググループ小グループ会議 ・中心市街地の位置及び範囲に関する策定事業委員会案について ・中心市街地において予定されている民間駐車場の整備計画について ・中心市街地における駐車場配置に関する市としての考え方について	9名
10月28日	城山会館	くしろ街づくり推進協議会第2回城山商店街(振)プロジェクト事業部会 ・城山商店街(振)プロジェクト事業内容について	17名
10月28日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第2回駅前商店街(振)プロジェクト事業部会 ・駅前商店街(振)プロジェクト事業内容について	14名
10月31日	生涯学習センター	釧路市国際交流ボランティアの会との意見交換会「中心市街地の活性化について」	21名
11月16日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第2回第一商店街(振)プロジェクト事業部会 ・第一商店街(振)プロジェクト事業内容について	22名
11月22日	若松会館	若松町商店街(振)再開発構想に係る説明会	14名

開催年月日	開催場所	名称・協議事項等	出席者数
11月30日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第1回駅周辺整備事業委員会 ・駅周辺整備事業委員会設置と経緯について ・正副委員長の選任について ・委員会活動について ・中心市街地活性化基本計画対象地域における事業化の動きについて	38名
1月 7日	駅前商店街事務局	駅前商店街ラルズ再利用計画に係る商店街理事との打合せ	9名
1月12日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第3回第一商店街(振)プロジェクト事業部会 ・第一商店街(振)プロジェクト事業内容について	21名
1月13日	城山会館	くしろ街づくり推進協議会第3回城山商店街(振)プロジェクト事業部会 ・城山商店街(振)プロジェクト事業内容について	19名
1月13日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第3回駅前商店街(振)プロジェクト事業部会 ・駅前商店街(振)プロジェクト事業内容について	16名
1月13日	駅前商店街事務局	駅前商店街立体駐車場計画に係る住友生命との打合せ	10名
2月 9日	市役所	くしろ街づくり推進協議会駅周辺整備事業委員会に係る商工会議所との打合せ	7名
2月10日	金市館本社他	駅前商店街プロジェクトに係る金市館等との打合せ	14名
2月14日	市役所	基本計画策定庁内ワーキンググループ小グループ会議 ・市民プラザの整備案について	8名
2月16日	商工会議所	くしろ街づくり推進協議会駅周辺整備事業委員会正副委員長会議	12名
2月16日	市役所	十六番倉庫協議会事務局長との打合せ	4名
2月25日	市役所	基本計画策定庁内連絡会議及びワーキンググループ合同会議 ・中心市街地の位置及び範囲について ・中心市街地活性化計画の骨格案について	47名
2月28日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第4回駅前商店街(振)プロジェクト事業部会 ・駅前商店街(振)プロジェクト事業内容について	11名
3月28日	城山会館	くしろ街づくり推進協議会第4回城山商店街(振)プロジェクト事業部会 ・城山商店街(振)プロジェクト事業のまとめについて	14名
3月28日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第5回駅前商店街(振)プロジェクト事業部会 ・駅前商店街(振)プロジェクト事業のまとめについて	15名
3月29日	道東経済センター	くしろ街づくり推進協議会第4回第一商店街(振)プロジェクト事業部会 ・第一商店街(振)プロジェクト事業のまとめについて	18名

釧路市中心市街地活性化基本計画

(平成12年3月)

発 行／釧路市
〒085-8505 釧路市黒金町7-5
TEL(0154)23-5151

協 力／くしろ街づくり推進協議会

編集・制作／釧路市経済水産部商工労働課
株式会社ルーコネクション

印 刷／藤田印刷株式会社
